

財団法人ソニー音楽芸術振興会

## 平成 20 年度 事業計画書

(2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日)

### I. 方針

当財団の平成 20 年度事業は、過去 23 年間の実績を基に、より積極的な活動を多角的に展開することによって一層社会的評価を高めるべく努力致す所存です。また、当年度もソニー株式会社、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント等から寄付金を受ける予定です。

## Ⅱ. 事業

### 1. 国際的フェスティバル、コンクール等の開催及び協力

#### (1) 軽井沢八月祭 開催

【公演事業】

##### 【日程及び会場】

2008年8月16日～24日 軽井沢大賀ホール及びその周辺

軽井沢大賀ホールを拠点として、クラシック音楽の祭典を中心に、アート全般が軽井沢町に溢れ、訪れた人が生活の中にあるアートを体験し、楽しめる芸術祭を開催します。子どもたちを対象とした演奏会、著名な演奏家による演奏会を100回ほど開催することが予定されており、若手演奏家が町じゅうで演奏し、軽井沢という著名な町で、音楽をはじめとした芸術と偶然に出会う、そのような場を多くの人に提供します。

### 2. 音楽、オペラ、舞踊等の創造開発及び協力

#### (1) 全国の音楽ホールの活性化と音楽文化の振興

##### 【1】軽井沢大賀ホール 主催公演の企画制作協力

【公演事業】

2008年のゴールデン・ウィークにオープン3周年を迎える「軽井沢大賀ホール」の自主事業に対し、企画制作協力を行うものです。

##### 【日程】未定

## (2) 子どもたちの感性を高めるプロジェクト

### 【1】子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ～vol. 5

【公演事業】

2004年より始まった Sony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズの5回目となる公演です。2004年、第一弾として開催し、満員の聴衆から喝采を浴びた NY フィルヤング・ピープルズ・コンサートの、初めての海外公演は、指揮者や、ソリストと聴衆が、直接対話ができるなど工夫を凝らした公演内容で、指揮者のロリン・マゼールをはじめ、NY フィル奏者からも、高い評価を受けています。第二弾として 2005 年に開催したベルギー王立歌劇場による「子どもたちに贈るオペラ」では、その勢いを受けて、チケット発売初日に完売となり、ぐんま国際アカデミーで実施したワークショップは、多くのテレビ、新聞、雑誌でも取り上げられ話題となりました。第三弾の 2006 年度は、「子どもたちに贈るダンス・スペシャル」と題し、ダンスとバロック・オペラが融合した傑作「レ・パラダン」を取り上げ、上質なバロック音楽に、ヒップホップやアフリカン・ダンス、刺激的な映像を交えた舞台と、公演を前に開催したダンス・ワークショップでは、未経験から経験ある 8 歳から 38 歳まで約 100 名が参加し、来日公演の際にはオーチャードホールでその成果を披露するなど、貴重な体験となりました。第四弾は、日本で最も長く愛されてきたクラシック音楽のベストセラー、イ・ムジチ合奏団による「三世代で聴くイ・ムジチの四季」を取り上げ、ヴィヴァルディの「四季」という日本人の多くに愛される楽曲を、親子三代で、また子どもたちだけで安価に楽しんでいただける貴重な機会を提供しました。

第五弾となる今年は、クリストフォリがピアノのハンマーを発明して 300 年の記念の年でもあり、3つのステップでピアノ音楽の様々な形を取り上げます。

ピアノの歴史や、今年取り上げる作曲家の人間像については、「子ども音楽新聞」で連載します。

#### 【日程及び会場】

STEP 1            2008年7月1日（火）18時    東京文化会館 小ホール  
室内楽におけるピアノの役割  
～生誕 100 年を迎え、日本に滞在して作曲活動をしたオリヴィエ・メシアン  
の四重奏曲より  
演奏：堀米ゆず子（ヴァイオリン）／野平一郎（ピアノ）／辻本

玲 (チェロ) / チャールズ・ナイディック (クラリネット)  
語りと朗読：谷川俊太郎  
構成：武満眞樹

STEP 2            2008年10月3日(金) 18時 大田区民ホール アプリコ  
オーケストラとピアノ  
ウィーン・トーンクンストラ管弦楽団  
指揮：クリスチャン・ヤルヴィ  
ピアノ：上原彩子  
    <予定曲目> グリーグ作曲「ピアノ協奏曲」 / ベートーヴェン  
    作曲「交響曲第5番“運命”」 (抜粋)

共催：大田区民ホール アプリコ

STEP 3            2008年11月20日(木) HAKUJU HALL  
ピアノ・ソロ～ファジル・サイの「おおかみくんはピアニスト」  
演奏：ファジル・サイ (ピアノ)  
日本人作家によるアニメーション(日本未公開)にピアノ・ソロ  
で音楽をつけたファジル・サイ。その映像は世界中で公開される  
と同時に、学校での教育プログラムにも使われています。

共催：HAKUJU HALL

## 【2】ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「キッズ・プログラム」への制作 協力 【公演事業】

### 【日程及び会場】

2008年5月2日～6日 東京国際フォーラム 及び周辺丸の内地区

2005年ゴールデンウィークに第1回がベートーヴェン、2006年は生誕250年  
を迎えたモーツァルト、2007年は「民族のハーモニー」がテーマとなって開催、  
クラシック音楽界の大きな話題となった「ラ・フォル・ジュルネ～熱狂の日音楽  
祭」。入場者数も2007年は100万人を超える大きな音楽祭となっています。2008  
年は「シューベルトとウィーン」をテーマに、シューベルトを軸に、彼の同時代  
のウィーンで活躍した作曲家たちを特集して開催されます。2006年の公演より、

音楽監督ルネ・マルタンの強い意向から子ども向けのコンサート、ワークショップを拡大することになり、協力要請がきたもので、2008年は更に拡大したスケールでキッズ・プログラムを企画します。

### 【3】 Dream Seats プロジェクト

### 【公演事業】

Dream Seats は、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団から年間 10 回の定期公演を各 10 席、小学校から高校生までの青少年とその保護者へ安価で販売し、子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の音楽会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、器楽やオペラ公演などもその都度、条件に合った公演を案内し、Dream Seats メンバーズには「子ども音楽新聞」を定期的に発行し、音楽や演奏家、作曲家についての豆知識を事前に案内、音楽や作曲家に興味を持ってもらい、演奏会に出かける日までのモチベーションを高めることと、興味を持続させることを目的としています。

### 【4】 「Concert for KIDS～0才からのクラシック～®」の開催 【公演事業】

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から 1998 年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

毎年 16 回程度開催されており、ほぼ毎回完売する人気のシリーズとなりました。出演者はピアノ、ピアノ・デュオ、ヴァイオリン、チェロ、トロンボーン、ハーモニカ、マリンバ、弦楽カルテットなど、企画主旨に賛同する多くの器楽奏者や室内楽アンサンブル、オーケストラのピックアップメンバー、オペラ歌手や童謡歌手など、場所や会場の規模に合わせ、さまざまな内容構成で開催しています。

#### 【日程及び会場】 2008年

5月 5日 (月)	[東京都]	ホテルニューオータニ (2公演)
5月 17日 (土)	[東京都]	なかの ZERO 大ホール
6月 8日 (日)	[東京都]	HAKUJU HALL
6月 22日 (日)	[群馬県]	太田市新田文化会館エアリス
7月 13日 (日)	[北海道]	たかすメロディーホール

8月 3日 (日)	[神奈川県]	青葉台 フィリアホール (2公演)
8月18日 (月)	[長野県]	軽井沢大賀ホール
8月24日 (日)	[福岡県]	北九州市響ホール
9月 6日 (土)	[埼玉県]	朝霞市民会館
9月21日 (日)	[東京都]	HAKUJU HALL

その他、自治体主催公演数ヶ所、計16公演程開催予定

### 3. 芸術家の研鑽に対する助成

#### (1) 第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞

【特別事業】

2002年度(平成14年度)に創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」はチェリスト・指揮者・教育者として高名な故・齋藤秀雄(1902-1974)氏に因むものです。

2000年3月17日に齋藤秀雄氏未亡人・齋藤秀子氏が90歳で逝去され、氏の遺言公正証書第参条に「財団法人ソニー音楽芸術振興会は、遺贈された財産で振興会の中に『齋藤秀雄メモリアル基金(仮称)』を設け、この基金により若手チェリスト、指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度を実施して下さい。」と記載がありました。これは、その十数年前、同家の資産運用の相談を受けた当財団理事長・大賀典雄が同家の資産を買取った経緯があり、そのことに因ると思われます。

齋藤秀子氏の遺言執行者である中央三井信託銀行から当財団に、306,483,968円の遺贈金が寄せられました。

当財団理事会、評議員会で審議の上、齋藤秀子氏の生前の希望により、大賀が小澤征爾(指揮者)氏、堤剛(チェリスト)氏とも協議した結果、この遺贈金は「齋藤秀雄メモリアル基金」として運用、この基金の利息収入により「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を授与することが決定しました。

当賞の内容は下記の通りです。

① 名称

「齋藤秀雄メモリアル基金賞」

② 選考対象

- ・ 顕彰年の前年(1月1日から12月31日まで)に活躍した若手チェリスト、指揮者。

・チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。

③ 選考方法

選考委員会で選考の上、受賞者を決定する。

④ 選考委員会

委員長：大賀 典雄

(指揮者・ソニー株式会社相談役・財団法人ソニー音楽芸術振興会理事長)

委員：小澤 征爾 氏 (指揮者)

堤 剛 氏 (チェリスト)

⑤ 賞

・楯

・賞金 総額 1,000 万円 (1 人 500 万円)

⑥ 顕彰時期 毎年 (時期不定期)

⑦ 主 催：財団法人ソニー音楽芸術振興会 (Sony Music Foundation)

特別協力：財団法人サイトウ・キネン財団

サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

(2) 日本演奏連盟「新人演奏会」への助成

【一般事業】

【日程及び会場】

未定

全6回 (札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡各1回)

4. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 「0才まえのコンサート®—ママのおなかの特等席—」の開催

【公演事業】

“人間の知能・情操は生まれるまえから育まれ得る”という前提のもとに、生の音楽演奏の場で、妊娠している母親が音楽体験することにより、深い感動と喜びがお腹のなかの赤ちゃんにも共感できるのではないかと、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに140回以上、全国30カ所以上で開催しております。1995年から2003年まではピアニスト・岡崎ゆみが連続出演、以降は国内のトップアーティストを起用、ドイツを中心に活躍する天羽明恵(ソプラノ)、オペラ歌手として注目の高い林美智子(メゾ・ソプラノ)、東京

都交響楽団首席奏者の古川展生（チェロ）、オーケストラとの共演やリサイタルなどで活躍している戸田弥生（ヴァイオリン）など、質の高い演奏家と楽曲で企画しております。

このコンサートは、妊娠安定期（6カ月から9カ月）の妊婦さんのために、細心の注意を払った様々な工夫が凝らされています。奏者の出産・子育て経験談や作曲家にまつわるエピソードなど、リラックスできるトークを取り入れながら進行。またカップルや家族で外出しやすい土・日の午後に開催、そして専門家による解りやすいお話など、好評を博しています。来場者の大半が、お腹の中の赤ちゃんとパパとママなのも大きな特徴です。

尚、近年は企業や自治体が主催する妊婦向けコンサートの企画制作を請け負うことも行っており、当財団が妊婦に向けたコンサートの老舗であることが社会的にも認知されていることは大きいと考えます。

#### 【日程及び会場】

2008年 6月 8日（日） [東京都] HAKUJU HALL

9月21日（日） [東京都] HAKUJU HALL

11月、3月にも開催予定（日程未定）

## （2）「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティー・コンサート」の開催

### 【公演事業】

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、2008年度は大阪、東京で各1回ずつ行います。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血された血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられるものです。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では十分な数の運搬車が確保出来ているとはいえない状況です。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。

#### 【第38回】大阪公演

ファジル・サイ（ピアノ） & パトリシア・コパチンスカヤ（ヴァイオリン）

岩村 力（指揮） 大阪センチュリー交響楽団

2008年12月2日（火）

会場：いずみホール

主催：Sony Music Foundation/いずみホール

後援：厚生労働省/日本赤十字社（予定）

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社】

【第39回】東京公演

ニューイヤール・コンサート

2009年1月9日（金）

会場：サントリーホール

村治佳織（ギター） 古川展生（チェロ）

演奏：東京都交響楽団（指揮者未定）

主催：Sony Music Foundation

共催：東京都交響楽団

後援：厚生労働省/日本赤十字社（予定）

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社】

(以上)